

禁煙

広

報

こうさ

【表紙】第61回金婚夫婦表彰式

苦楽を共に歩んできた夫婦の50年

CONTENTS

- 02・特集 平成30年度決算状況
- 03・こうさの話題 令和元年度町童話発表会
- 11・町からのお知らせ 差し押さえた動産などの公売会を開催
- 14・あゆみだより 特定健診の受診で、病気の発症や重症化を予防しましょう
- 24・Kosa Style 東京甲佐会会長・蜂谷和明さん（岩下一区出身）

No.603
October 2019

10

決算状況

町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。これらのお金がどのくらい使われているかを知っていただくために、広報紙で決算と予算の状況をお知らせしています。

今月号では、平成30年度決算についてお知らせします。

■実質収支額は

6億8,419万円の黒字

一般会計歳入の決算額は、101億3,979万円で、昨年と比較して20億8,840万円（約17.1割）の減少となっています。それに対して、一般会計歳出の決算額は、93億2,720万円で、前年度対比では22億9,007万円（約19.7割）の減少となりました。

当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度の繰越額（事業の繰越して翌年度に使う経費）を差し引いた実質収支額は、平成30年度では6億8,419万円の黒字となりました。

決算額の主な減少要因は、災害廃棄物処理事業などの熊本地震関連事業費が減少したためです。

決算額を、町民1人当たりで計算すると収入は、95万5,953円です。この内訳を見ますと、町税や各種使用料など町が直接受け取る自主財源が19万1,191円、国・県からの補助金や地方交付税、町の借金である町債などの依存財源が76万4,762円となっています。

一方、町民1人当たりの支出は、87万9,344円です。

歳出の性質別内訳については、投資的経費（普通建設事業費等）が38億3,628万円（41.1割）、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が28億4,777万円（30.1割）、その他の経費（補助費、物件費、ほか）が26億8,615万円（28.8割）となっています。

■平成30年度一般会計・特別会計歳入歳出額

		歳入項目	歳入額	町民1人当たり
一般会計	自主財源	町税	9億1,925万円	86,705円
		繰入金	4億2,737万円	40,246円
		分担金・負担金	1億2,235万円	11,567円
		その他	5億5,972万円	52,673円
	依存財源	国庫支出金	26億3,000万円	247,974円
		地方交付税	24億1,595万円	227,804円
		町債	14億0,187万円	132,208円
		県支出金	13億6,257万円	128,480円
		その他	3億0,071万円	28,296円
	合計		101億3,979万円	955,953円

		歳出項目	歳出額	町民1人当たり
		総務費	23億3,666万円	220,276円
		民生費	20億2,255万円	190,642円
		土木費	10億7,443万円	101,388円
		災害復旧費	10億1,553万円	95,761円
		公債費	7億7,954万円	73,513円
		衛生費	6億7,667万円	63,752円
		教育費	5億3,333万円	50,298円
		農林水産業費	4億6,183万円	43,528円
		消防費	2億9,319万円	27,611円
		議会費	7,788万円	7,299円
		商工費	5,559万円	5,276円
合計		93億2,720万円	879,344円	

		会計名	歳入額	歳出額
特別会計		国民健康保険	18億9,127万円	17億9,463万円
		介護保険	15億9,376万円	15億0,747万円
		後期高齢者医療	1億4,477万円	1億4,278万円

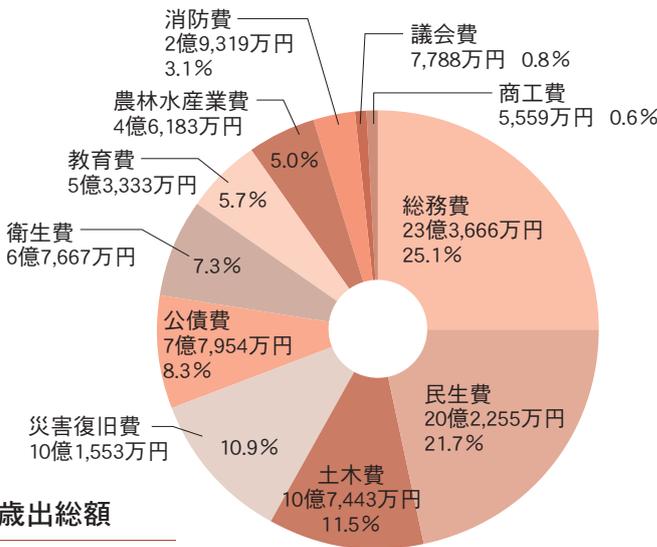
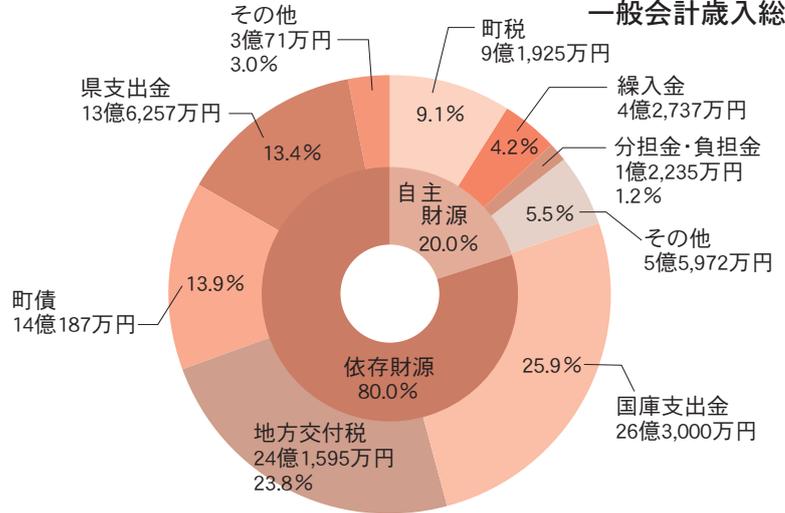
		会計名	収益的収入	収益的支出
水道事業			1億5,604万円	1億5,747万円
			資本的収入	資本的支出
			5,072万円	1億8,805万円

【歳入項目の説明】

- 町税 町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 基金を取り崩して受け入れたもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他（自主財源） 施設使用料や証明書発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 地方交付税 一定の住民サービスが出来るように、各市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 町債 道路など社会資本整備のための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他（依存財源） 国から配分される地方譲与税や利子割交付金、ゴルフ場利用税などの各種交付金

101億3,979万円

一般会計歳入総額



【歳出項目の説明】

- 総務費 町の運営や財産の管理に使う経費
- 民生費 老人福祉や児童福祉、障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 災害復旧費 災害の復旧のための経費など
- 公債費 町債を毎年返済するための経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 教育費 義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動など社会教育にかかる経費
- 農林水産業費 各種農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費

一般会計歳出総額

93億2,720万円

■平成30年度決算に係る財政健全化判断比率

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	15.0	20.0	一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	6.2	25.0	35.0	一般会計などが負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率
将来負担比率	59.4	350.0	—	一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

上の一覧表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、財政健全化判断比率の4指標を用いて町財政の実態を明らかにします。

本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」については、一

般会計および特別会計で赤字額がないため、比率はありません。

平成30年度の本町の財政状況は、上の一覧表から分かるように、国が示した「早期健全化基準」および「財政再生基準」を下回っており、健全な状態であると言えます。

苦楽を共に 歩んできた 夫婦の50年

第61回熊日金婚夫婦表彰

■夫婦2人で共に歩んだ50年を表彰

9月4日(水)町生涯学習センターで、第61回熊日金婚夫婦表彰が行われました。熊本日日新聞社の主催で、昭和44年に結婚した35組(うち29組出席)が表彰されました。



式典では、熊本日日新聞社の池下敬一郎事業局長が表彰者代表の藤井健治さん・久美子さん夫妻(糸田区)に表彰状と記念品を贈呈。奥名克美町長が「今後も温かいご指導とご協力をお願いします。ご夫婦共々ますますのご長寿とご多幸をお祈りします」とあいさつし、表彰状と記念品を1組ずつ贈呈しました。

出席者を代表して藤井さん夫婦が「これからも体に気をつけて、夫婦仲良く社会に貢献できるようにがんばります」と謝辞を述べました。



上古関 勲 さん (西寒野区)
美恵子 さん



寺本 一記 さん (西寒野区)
すい子 さん



園田 裕二郎 さん (小鹿区)
季子 さん



山下 佳人利 さん (谷内区)
黎子 さん



大瀧 良一 さん (上豊内区)
敬子 さん



西川 純一 さん (下豊内区)
泉 さん



泉 廣吉 さん (上豊内区)
みどり さん



古関 信 さん (上豊内区)
八壽子 さん



廣田 完弘 さん (大町区)
洋子 さん



佐藤 護一 さん (仁田子区)
締子 さん



藤本 清行 さん (仁田子区)
シノブ さん



作守 純生 さん (岩下一区)
次子 さん



小山 五男 さん (有安区)
エツ子 さん



大野 充治 さん (有安区)
妙子 さん



増永 堅 さん (横田区)
邦子 さん



伊豆野 洋一 さん (大町区)
みよき さん



菊池 隆昭 さん (下横田区)
清美 さん



野口 紀生 さん (下横田区)
けい さん



村田 三郎 さん (中横田区)
孝子 さん



田中 健 さん (中横田区)
富美子 さん



錦 幸治 さん (田原区)
カズコ さん



喜田 忠臣 さん (上田口区)
サワ子 さん



西本 安彦 さん (麻生原区)
多美代 さん



山下 捷司 さん (上早川四区)
郁子 さん



光永 岑生 さん (北早川区)
睦子 さん



興梧 勝男 さん (早川区)
畷代 さん



赤星 明 さん (府領区)
恒子 さん



志戸岡 敏幸 さん (和田内区)
締子 さん



奥田 哲夫 さん (吉田区)
博子 さん



奥田 強 さん (吉田区)
マルミ さん



本田 三十六 さん (糸田区)
徳子 さん



藤井 健治 さん (糸田区)
久美子 さん

※掲載をご希望されたご夫婦のみ、ご紹介しています。



◀ レストラン（左）などを併設した井戸江峡キャンプ場のリニューアルイメージ

井戸江峡キャンプ場を全面リニューアルします

グランピング体験施設にレストランやショップを併設

■ 観光施設整備で交流人口 拡大と滞在時間延長を図る

町では、交流人口の拡大を目指して、家族連れや若者をメインターゲットとした新たな観光交流拠点施設として、井戸江峡キャンプ場の全面改修を行っており、来年春の完成を目指しています。

同キャンプ場は新甲佐発電所新設工事のため平成24年から休業していましたが、その後の熊本地震による被害や施設の老朽化の影響もあり、既存の施設を解体。現在、手軽にアウトドアを楽しめるグランピング体験施設として整備を進めています。

新たなキャンプ場は、グランピングが可能なキャンプレース（4・8平方メートル）4カ所とキャンプサイト（1・2平方メートル）4カ所を整備し、レストランやショップなどを併設します。

町では、施設の完成によって、これまで日帰りを中心だった来町者の滞在時間の延

長を図り、地域経済のさらなる活性化を目指します。

■ 関係者が出席した起工式 で工事の安全を祈願

9月24日（火）既存施設の解体を終えた同キャンプ場で、井戸江峡キャンプ場整備工事が起工式が開催されました。

同式は、松島建設（株）主催で執り行われ、奥名克美町長や蔵田勇治教育長など町関係者や建設関係者ら約20人が出席して工事の安全を祈願しました。

▼ お問い合わせ先

町地域振興課

☎ 096-234-1154



▲起工式であいさつする奥名町長

子育て世帯、新婚世帯を支援

子育て支援住宅が完成しました

町が役場東側に整備している「住まいの復興拠点施設」の内、子育て支援住宅「ヴェルデ甲」が8月末に完成しました。

9月から子育て世帯や新婚世帯の入居が始まっており、子どもたちのにぎやかな声があふれています。



● 住環境に優れ、子育て世帯に配慮した設計

町が役場東側に整備していた子育て支援住宅「ヴェルデ甲」が8月末に完成し、9月より子育て世帯の入居が始まりました。

同住宅の周辺には、甲佐町役場や小学校、病院などに加えてスーパーマーケットなど子育てをする暮らしに最適な環境が整っており、住宅南側には防災公園が整備されるなど住環境に優れています。

構造は、鉄筋コンクリート造、地上3階建て、建築面積が841・24平方メートル。2LDK20戸に、子育てサロンとして集会室を設置しています。住戸別の床面積は、約73平方メートルです。プライバシーを十分に確保しながら、子育て世

帯同士の交流を促し、立ち話など気軽にできる広い玄関土間や共用廊下を備えています。1階エレベーターに隣接した集会室は開放的な出入り口により立ち寄りやすい空間、豊の小あがりスペースを設け、学校帰りの子どもなどが過ごしやすいような空間となっています。

● 条件に応じて家賃の減額が受けられます

町では、子育て世帯や新婚世帯を支援するため、条件に応じて入居者の家賃減額を行っています。

子育て支援住宅への入居に関する詳細については、町建設課までお尋ねください。

▼ お問い合わせ先

町建設課

☎096-234-1183



▼甲佐町童話発表会で練習の成果を披露した町内各小学校の代表児童たち



8月27日（火）龍野小学校で、令和元年度町童話発表会が開催されました。同大会は、児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けるとともに、読書意欲の向上を図り豊かな人間性を育成することを目的に、町教育委員会が主催。町内各小学校から8人の児童が出場しました。最優秀賞には、『そつとちどだけ』（なりゆきわかこ著）を発表した渡邊南奈さん（白旗小6年・北早川区）と『せかいいちうつくしいぼくの村』（小林豊著）を発表した石原葵さん（乙女小5年・津志田区）が選ばれました。2人は本町の代表として、9月2日（月）に嘉島町民会館で開催された郡大会へ出場。郡内各町の代表者10人が練習の成果を発表し、優秀な成績を修めた渡邊さんが10月5日（土）に嘉島町民会館で開催される県童話発表大会への出場を決めました。

童話を通して心を育てる

令和元年度町童話発表会

8月27日（火）龍野小学校で、令和元年度町童話発表会が開催されました。同大会は、児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けるとともに、読書意欲の向上を図り豊かな人間性を育成することを目的に、町教育委員会が主催。町内各小学校から8人の児童が出場しました。最優秀賞には、『そつとちどだけ』（なりゆきわかこ著）を発表した渡邊南奈さん（白旗小6年・北早川区）と『せかいいちうつくしいぼくの村』（小林豊著）を発表した石原葵さん（乙女小5年・津志田区）が選ばれました。2人は本町の代表として、9月2日（月）に嘉島町民会館で開催された郡大会へ出場。郡内各町の代表者10人が練習の成果を発表し、優秀な成績を修めた渡邊さんが10月5日（土）に嘉島町民会館で開催される県童話発表大会への出場を決めました。

親子で芸術に触れよう

人形劇公演「白雪姫」

8月25日（日）町生涯学習センターで、人形劇公演「白雪姫」が開催されました。

同公演は、子どもも大人も同じ空間に集い、生の芸術に触れて感動を共有することで、子どもの豊かな心を育むとともに、地域の文化振興を図ることを目的に、町教育委員会が同センター自主文化事業として実施。「人形芝居かすぺる」を招いて行われた公演を親子連れなど76人が観劇しました。

幕が上がり人形たちが登場すると、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。



▲人形劇公演「白雪姫」を観劇する親子連れなどの参加者



▲祝状を伝達された坂口さん（中央）

100歳おめでとうございます

令和元年度100歳到達者に祝状などを贈呈

9月20日（金）令和元年度100歳到達者（大正8年4月1日〜大正9年3月31日生まれ）に祝状などが贈られました。今年度の到達者は、田上アヤさん（西寒野区）、福田フサエさん（西寒野区）、松村信子さん（西寒野区）、坂口ヨシ子さん（上豊内区）、河部シゲ子さん（岩下一区）、佐藤数喜さん（仁田子区）、野仲サダ子さん（上早川四区）、本郷トキエさん（系田区）、伊佐アキコさん（麻生原区）、森口淳さん（津志田）の10人。奥名町長が各到達者を訪問し、内閣総理大臣からの祝状と記念品を伝達。町と甲佐町社会福祉協議会も祝い金を贈りました。

みんなで環境問題に取り組もう

こうさ環境フェア2019を開催

9月21日（土）町生涯学習センターで、こうさ環境フェア2019が開催されました。

同フェアは、環境問題に関心を持ち、環境保全の取り組みを実践するきっかけを作ることなどを目的に、町と町教育委員会が主催。「大切な水」をテーマにした講演会や環境保全に関する展示、エコ体験などが行われました。

また、故郷をテーマにした絵画コンテストや環境俳句コンテスト、グリーンカーテンコンテストが開催され、受賞者の表彰が行われました。



▲甲佐町の地下水環境についての講演を聞く参加者

▲感謝状の伝達を受ける林敏久青年部部长（左）



献血活動で日本赤十字社から感謝状

熊本県自動車整備工業協同組合益城支部青年部

8月29日（木）甲佐町役場町長室で、熊本県自動車整備工業協同組合益城支部青年部（林敏久部長）に日本赤十字社熊本県支部長感謝状が伝達されました。同表彰は、長年継続的に献血に協力し献血運動の推進に功労のあった団体に感謝の意を表して、日本赤十字社熊本県支部が表彰するもの。今年度は、県内の11団体に感謝状が贈呈されました。

同組合益城支部青年部は、若者への献血推進活動を働き掛けるなど、20年以上にわたって献血活動に積極的に協力。その功績が高く評され、今回の表彰となりました。

おもてなしの準備は万端

国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」



▲開花を間近に控えた「キンモクセイ」まわりの落ち葉を掃いたり、机を拭いたりして見物客を迎える準備を整える「保存会」の皆さん

9月24日（火）国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」の開花を前に、地元の麻生原区（福田欣一区长50世帯）で結成された「麻生原キンモクセイ保存会」の皆さんが見物客をもてなすための準備を行いました。

台風一過となったこの日、参加者は落ち葉を掃いたり、机を拭いたりして汗を流しました。

大きさ日本一と言われる「キンモクセイ」は、昭和9年に国が天然記念物に指定。麻生原居屋敷観音の境内に茂った大樹で、樹高18m、目通りの周りは3m。枝張りは東方に9m、西方と南方に8m、北方は11mに達しています。

毎年、秋の彼岸ごろに淡い黄色の花を付けて独特な香りを放つ「キンモクセイ」は、10月初旬に満開を迎え、町内外からの見物客をかわいらしい花と優しい香りで楽しませます。

同保存会では、毎年、訪れた見物客にお接待を行っており、9月30日（月）から10月6日（日）までの午前9時30分～午後3時に、お茶などが振る舞われます。

国民年金

年金生活者支援給付金
制度が始まります



対象者には、この封筒が届きます

収入などが一定基準額以下の年金受給者を支援

年金生活者支援給付金は、10月1日(火)からの消費税率引き上げ分を活用し、公的年金等の収入などが一定基準額以下の年金受給者を支援するために、年金に上乘せして支給するものです。

対象者には、日本年金機構から請求書が送られます。給付金の受取りには請求書の提出が必要です。

▼老齢基礎年金受給者の場合
給付金を受取るには、次の要件をすべて満たす必要があります。

- ・65歳以上であること
- ・世帯員全員の町民税が非課税と

なっていること
年金収入額とそのほかの所得額の合計が879,300円以下であること

●支給額

保険料納付済期間に基づく額(5,000円(毎年度の物価変動に応じて改定)×保険料納付済期間(月数)÷480月)と保険料免除期間に基づく額(10,834円(「保険料全額免除」「3/4免除」「1/2免除」期間の場合。毎年度の老齢基礎年金の額の改定に応じて変動)×保険料免除期間(月数)÷480月)の合計

▼障害・遺族基礎年金受給者の場合
給付金を受取るには、前年の所得額が4,621,000円(扶養親族等がない場合)以下であることが必要です。

- 支給額
- ・障害等級2級および遺族の方 5,000円
- ・障害等級1級の方 6,250円

※いずれも、毎年度の物価変動に応じて改定
▼お問い合わせ先
年金生活者支援給付金専用ダイヤル

0570-054092

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 104)

国民健康保険・後期高齢者医療保険

交通事故などの第三者行為は町へ届け出が必要です

交通事故や飼い犬にかまれるなど、第三者の行為によって疾病や負傷をすることを「第三者行為」といいます。国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険被保険者が第三者行為によって傷害を受けた場合、被害者の過失割合部分を除いて、医療費は加害者が負担することになります。

その場合、それぞれの健康保険で保険診療は受けられますが、町住民生活課への届け出が必要となります。

第三者行為による医療費は、国民健康保険および後期高齢者医療保険(保険者)が一時立て替えて支払います。その後、町に届け出

第三者の行為によって
傷害を受けたら届け出を



詳しくは町住民生活課へお問い合わせください

をすると、立て替え分を保険者が加害者に代理請求します。届け出の前に加害者と示談を結ぶとその内容が優先し、国民健康保険および後期高齢者医療保険での保険診療扱いをすることができなくなる場合があります。示談を結ぶ前に、必ず町住民生活課保険係へ届け出てください。

●第三者行為の例

- ・交通事故やけんかによる傷害
- ・未成年者などの不法行為による他人への損害
- ・飼い犬かみつぎによる傷害

■交通事故に遭った場合は

交通事故に遭ったら、すみやかに警察に届け「交通事故証明書」を申請しましょう。

●けがをして医療機関などで治療を受けるときは

- ①第三者行為(交通事故や傷害事故)であることを医療機関などの窓口で申し出ましょう。
- ②町へ「第三者行為による被害届」などを提出しましょう。

●町への届け出に必要なもの

被保険者証、第三者行為による被害届、交通事故証明書、事故発生状況報告書、念書、誓約書、印かん

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 108)

公売会

差し押さえた動産などの
公売会を開催します



参加団体:御船町・益城町・甲佐町・山都町・美里町・嘉島町
他自治体と合同で公売会を開催します

■ 動産公売

町では、税負担の公平性や自主財源確保の観点から、町税などの滞納処分として差し押さえを行っています。

差し押さえた動産の公売会を、他自治体と合同で開催します。入札への参加に必要な物などの詳細は、町税務課までお尋ねください。

● 上下益城郡合同公売会

動産200点以上出品予定です。

▼ 開催日時

10月27日(日) 午前8時30分開場予定

▼ 会場

嘉島町町民体育館
(嘉島町上島926番地)

● 県南合同公売会

動産250点程度出品予定です。

▼ 開催日時

11月9日(土) 午前9時開場予定

▼ 会場

氷川町竜北体育センター
(氷川町島地651番地)

■ 不動産公売

町では、差し押さえた不動産を期間入札によって公売します。

▼ 公売物件

・土地(田)

・甲佐町大字南三箇字八幡127番1、他2筆(合計2, 326平方畝)

▼ 最低公売価格

317,000円

▼ 入札期間

11月12日(火)～14日(木)

▼ 入札時間

午前8時30分～午後5時

▼ 入札場所

町役場庁舎1階 税務課窓口

▼ 注意事項

入札に参加するには、10月25日(金)までに町農業委員会に買受適格証明願の提出が必要です。町農業委員が交付した買受適格証明書がないと入札に参加できません。

入札に関する手続きなどの詳細は、町税務課までお尋ねください。

不妊治療費助成事業

■ 10月から一般不妊治療費助成事業が始まります

町では、本町にお住まいのご夫婦を対象に、一般不妊治療に要する費用の一部助成を10月1日(火)から開始します。保険外診療である人工授精に要する費用の一部が助成対象です。

治療に直接関係のない文書料や個室料は助成の対象に含まれませんので、ご注意ください。

▼ 対象者

10月1日(火)以降に人工授精を受けた夫婦のうち、次の要件をすべて満たす者

①人工授精を受けた日から申請日までの間、夫婦ともに本町の住民であること

②1回目の人工授精を受けた日の



詳しくは町総合保健福祉センターへお尋ねください

不妊治療に要する費用を一部助成します

妻の年齢が41歳未満であること
③夫および妻の前年の所得の合計が730万円未満であること

④人工授精を受けた夫婦および同一世帯員に町税そのほかの滞納がないこと

▼ 助成金額

上限5万円

※夫婦1組につき1回まで

▼ 申請方法

助成を希望する人は、町総合保健福祉センター窓口にて配布している申請書などの必要書類に記入して同センター窓口へ提出してください。

また、申請には、受診された医療機関から発行された人工授精による治療費の領収書が必要となりますので、領収書はなくさないように大切に保管しておいてください。

そのほかの申請に必要な書類などの詳細については、同センターまでお尋ねください。

▼ 申請期限

1回目的一般不妊治療を受けた日から1年以内に申請してください。

▼ お問い合わせ先

町総合保健福祉センター

☎096-235-8711

Library

町生涯学習センター図書室からの10月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 10月10日(木)
午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

社会派ミステリーの神髄！

奥田 英朗 著 / 『罪の轍』



新潮社

小説

東京オリンピックを翌年に控えた昭和38年。浅草で男児誘拐事件が発生し、日本中を恐怖と怒りの渦に叩き込んだ。だが、犯人が求めていたのは大金でも、子どもの命でもなく…。世間から置き去りにされた人間の孤独を、緊迫感のある描写と圧倒的リアリティで描く社会派ミステリーの神髄。心をわしづかみにされる1冊です。

日本点字図書館を創った本間一夫の物語 金治 直美 文 / 『読む喜びをすべての人に』



佼成出版社

児童書

5歳で失明した本間一夫は、成長するにつれ、自分の力で本が読みたいと願うようになる。そして、13歳のときに入学した盲学校で「点字」と出会い、衝撃を受け…。視覚障害者に読書の喜びを伝えようと決意し、戦争や差別という苦境に負けず、国内最大の点字図書館を創り上げるまでの激動の人生を描いた1冊です。

読むとゴミを分別したくなる、エッセイまんが

滝沢 秀一 原作 滝沢 友紀 まんが / 『ゴミ清掃員の日常』



講談社

一般書

本業はゴミ清掃員で、芸人は副業。売れない芸人「マシガンズ」の滝沢は、家族を養うためにゴミ清掃員になった。集積所に出されたゴミを回収する毎日、そこには「ゴミ」を通して見えてきたさまざまな物語があった。おもしろくて、ためになるゴミの知識と、何気ない日々の小さなあわせを、原作者の妻がまんがで描いた1冊です。

三浦百恵さんの美しいキルト作品集 三浦 百恵 著 / 『時間(とき)の花束』



日本ヴォーグ社

教養娯楽

芸能界を引退してから現在までの三十数年間。家庭を守りながら、日々の時間を大切に丁寧に紡ぎながら、愛情豊かにそして真摯に作り続けてきたキルトの作品集です。子どもや家族、友人のために作った微笑ましい作品から、クリエイターとしての斬新な作品まで掲載。エピソードやキルト作りの舞台裏のストーリーも魅力的です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

駄 菓子屋と言えば、沢山のお菓子が並んでいて色もカラフルで見ているだけでわくわくするお店ですが、私が紹介する駄菓子屋は、必要な人の前にだけ現れる不思議で少し怖くてまた違った雰囲気のある駄菓子屋です。

店主の紅子が売るお菓子には、使い次第で幸運にも不幸にもなる変わった駄菓子を買う事ができます。

今月の案内人



本田 琉夏さん
(糸田区)

中でも私が気に入ったお菓子は、釣った魚が美味しそうなお鯛焼きに変わる「釣り鯛焼き」

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』(廣嶋玲子作)

ふしぎな駄菓子屋で売っているふしぎな駄菓子を持つパワーとは。女主人の紅子が、きょうもお客さんの運命を駄菓子で翻弄する。

というお菓子です。紅子から買ったバケツと釣り竿を使って釣った鯛焼きは色々な大きさや味がありとても面白く私も欲しいと思ったお菓子です。しかし使い方を間違えて指定以外の釣り竿を使ってしまい海の中に引きずり込まれそうになるハラハラドキドキな場面も…

その他にもどんな駄菓子が出て来てそれを手にした人は幸運になるのか不幸になるのか？

ふしぎ駄菓子屋銭天堂をぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町民大学 第2回町民大学講演会

9月13日(金) 町生涯学習センターで、第2回町民大学の講演会を開催しました。

講師は東京甲佐会会長の蜂谷和明さん。「甲佐町と私の陸上人生」と題して講



▲自身の陸上人生を振り返りながら講演する蜂谷さん

演され、多くの参加者が貴重な話に耳を傾けました。蜂谷さんは甲佐高校在学時代に国体出場されたこと

▶ 自主文化事業のお知らせ

オータムコンサートを開催します

●開催日時

10月11日(金)
午後7時開演

●会場

町生涯学習センター・ホール

●入場料

無料

●出演

熊本のシンガーソングライター
東田 トモヒロ さん

町生涯学習センター自主文化事業として、「東田トモヒロ」オータムコンサートを開催します。ぜひご来場ください。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

や南北縦断熊日駅伝で金栗四三氏から直接頂いた金栗賞のこと、箱根駅伝に4回出場した時のことなど、自身の陸上人生を当時の写真を示しながら語りました。最後に、甲佐中学校陸上部の田仲俊一主将(3年・大町区)が感謝の言葉を述べ、蜂谷さんは握手で応じました。

町公民館出前講座

敬老会でフラダンスを披露

9月16日(月) 下田口公民館で、町公民館出前講座として町公民館自主講座「ポハイケアロハ・フラミナミA」(フラダンス教室)の皆さんが、下田口区の敬老会に参加しました。参加者は、敬老会に出席した老人クラブなどの36人



▲出前講座のフラダンスを鑑賞する下田口敬老会の皆さん

を前に、艶やかな衣装でのフラダンスやかすりの着物でのおてもやんの踊りに加えて、熊本弁の寸劇など日

ごろの練習の成果を披露。会場はたくさん拍手と笑い声に包まれ、大いに盛り上がりました。その後、敬老会ではビンゴゲームなどの催しを楽しんだり、手作りのごちそうやお弁当を食べたりしながら、敬老の日の1日を過ごしました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■令和元年度甲佐町就学前人権教育 部会第1回研修会を開催

8月24日(土) 町生涯学習センター・研修室で、「令和元年度甲佐町就学前人権教育部会第1回研修会」が開催され、町内各保育園、小学校、行政より38人が参加しました。

第1部では、緑川保育園のレポート報告があり、家庭と連携しながら子どもたちの成長を園全体で考え、子どもたちの人権に対するさまざまな支援や取り組みが紹介されました。その後、グループ討議を行い、保育園、小学校、行政とそれぞれの立場

でレポートの内容を深く掘り下げた意見や、幼少期に人権感覚を身に付けていくための大人の役割をもう一度考えるなどさまざまな意見交換がなされました。

第2部では、人権啓発DVDを視聴しました。身近に起こる人権問題に傍観者としてではなく自分のこととして関わる大切さを感じてもらおうと作品で、参加者からは、「『自分の身に振りかからない限り自分事として考えられない』という言葉が印象に残った。自分の行動を考えさせられた」という感想や「大人の行動が子ども達の人権感覚に大きな影響を与

えるので人権問題を自分の事としてとらえる大切さを子ども達に伝えたい」などの意見があり、人権問題を学びあう良い機会となりました。



◀意見を交わす参加者



●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)



特定健診の受診で、病気の発症や重症化を予防しましょう

◆特定健診の第1目的は病気の発症予防

町総合保健福祉センターでは、皆さんの特定健診の結果を「保健指導判定値」と「受診勧奨判定値」という2つの基準を用いて判定しています。

「保健指導判定値」は、食事や運動などの生活習慣を見直す目安となる基準で、そのままの生活習慣を続けた場合、病気を発症するリスクが高い事を示しています。健診結果がこの判定値より悪い数値だった場合、病気の発症予防を目的に、同センターの保健師・管理栄養士が生活習慣の改善について指導を行います。

「受診勧奨判定値」は、治療が必要かどうかの判断基準となります。治療が必要な状態をそのまま放置すると症状が重症化し、より大きな病気に繋がるため、治療のための病院をご紹介します。

ここで重要なのは、特定健診の1番の目的が病気の発見ではなく、発症予防にあるということです。同センターでは、過去の健診結果を保管しており、数値の経年変化を管理しています。保健師や管理栄養士が、皆さんの過去の健診結果を確認しながら数値の経過を読み解くことで、5〜10年後の病気発症のリスクを減らすために今の生活習慣をどうしたらよいかというお話をしています。

◆特定健診を受けない人の医療費は2.8倍

平成29年度に1億6972万円だった本町の医療費は、平成30年度には1億758万円と前年比で6214万円減少しました。その主な理由として、本町の健診受診率の向上が考えられます。

特定健診を受けた人1人あたりの医療費は10,523円なのに対して、健診を受けない人は28,515円となっております。その差は17,922円もあります。特定健診の受診率が向上してきたことで病気の発症が予防され、病院での治療費が抑えられた結果、医療費の減少につながったのではないかと考えています。

◆治療中の人にこそ特定健診や個別健診がおすすめ

医療費の減少には、病気の発症

話のあゆみだより 健診

このコーナーでは、町総合保健福祉センター職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
瀬崎 由佳 管理栄養士

町総合保健福祉センターでは、特定健診の検査結果をもとに、将来、病気の発症のリスクが高い人などを対象に、生活習慣の見直しをお手伝いしています。日々の食事や運動に気を付けることで、皆さんの健康と未来を守りましょう。

予防だけでなく重症化予防という視点も重要です。治療中の人が、薬の作用を弱めてしまうような食生活をしていると、さらに重篤な病気を発症してしまう場合があります。例えば、糖尿病や脂質異常症、高血圧などを治療中に、数値のコントロールが悪い状態が続くと心筋梗塞や脳梗塞、腎機能低下を引き起こす危険があります。心筋梗塞などは、内容にもよりますが1度の手術で100〜300万円の医療費が必要です。腎機能低下で人工透析が必要になった場合は透析導入初年度に1,000万円、その後も年間600万円の医療費が掛かります。それだけでなく、手術後や透析導入後は、食事や運動の制限が厳しくなり、生活の質が低下する場合があります。

治療中の方にこそ薬の効果を最大限に引き出し、重症化のリスクを減らすために、生活習慣の見直しが重要です。日々の食事や運動に気を付けることで、医療費の負担が減るかもしれないとらどうでしょうか。

本町では、かかりつけの医療機関で、特定健診の代替として利用できる個別健診も実施しています。私たちも皆さんの健診結果をもとに食生活などを見直すお手伝いをしています。健診を受けることで皆さんの健康と本町の未来を守っていきましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



瀬崎 ^{ゆいな} 結奈 ちゃん (2歳)

父・貴之さん 母・由佳さん
(芝原区)

これからいっぱい
いろんなところへ行こうね。

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

10・11月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

10月17日(木) 午前9時

11月14日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

10月17日(木) 午前10時10分

11月14日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

10月4日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

11月12日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

10月18日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

11月12日(火) 午後1時20分

Child-Care

10月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

13日(日) 運動会

18日(金) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(水) お散歩(牛舎見学)

4日(金) 親子で布絵本を見よう

7日(月) ブロック遊び

9日(水) 園外活動

11日(金) 三輪車で遊ぼう

13日(日) 竜野保育園運動会

16日(水) 風船遊び

18日(金) お誕生会(要予約)

21日(月) 製作遊び(ハロウィン)

23日(水) どんぐり拾い

25日(金) ままごと遊び

28日(月) お人形遊び

30日(水) ハロウィン

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

熊本で1番の鉄筋工事業者を目指します



有限会社 梅田鉄筋
梅田 亮
代表取締役社長

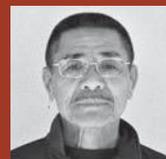
平成29年4月に代表取締役社長に就任しました。当社では、マンションや病院などの建設において、鉄筋の加工から取り付け工事までを行っています。今後、昔からの良いところは残しながら、新しい技術や設備を取り入れて更なる成長を目指します。



本町への進出企業のご紹介

宇城鉄筋協同組合

零細企業の集まりではありますが、組合員企業同士で協力し合うことにより、今後も熊本の鉄筋工事業に貢献していきたいと考えております。



椎葉 徳之
代表理事

組合概要

- 所在地 甲佐町大字田口430番地
- 組合員企業 6社 (全従業員90人)
- 電話番号 096-234-4678

組合員企業6社で熊本の鉄筋工事業に貢献

■同業種の組合だからこそできる支え合い

宇城鉄筋協同組合は、平成7年1月に当時では全国的にも珍しい鉄筋業の同業種組合として、鉄筋業者7社により設立されました。現在は、(有)工藤鉄筋、(有)梅田鉄筋、(有)村中鉄筋工業、(株)甲佐鉄筋、(有)中嶋鉄筋工業、(有)椎葉鉄筋工業の6社で構成されており、マンションなどの建物や橋などの土木工事に使われる鉄筋の加工から取り付けまでをそれぞれ行われています。組合として副資材の共同発注をしたり、各社の受注状況を相互に把握し合えることで、自社で受けこなせない仕事を他社にお願いしたりするなど協力して事業に取り組みられています。

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

「マッスルサーキット教室」で太ももなどを鍛えて動ける身体を作りましょう

皆様は日常生活で、階段の上り下りが「つらい」と思われることはありませんでしょうか。年齢を重ねるにつれて筋力も少しずつ低下していきます。特に、太ももの筋力は低下しやすく

それにより足が上がりづらくなります。そういった方々におすすめなのが「マッスルサーキット教室」

今月の講師



大山田 麗加さん
(健康運動指導士・看護師・保健師)

です。この教室では、ステップ台を使うことで運動強度を上げ、合間にスクワットや腕立て伏せなどを行うことで脂肪燃焼が期待できます。また、台の上り下りを繰り返すことで、足を上げる際に使う太ももの筋肉を鍛えることができ、階段の上り下りがしやすくなります。さらに、股関節を動かすことにより、全身の血流を促進させ、同時にリンパの流れもよくなり、体内の老廃物が排出されやすくなり脂肪を溜めにくい体になることができます。

マッスルサーキット教室



▲「マッスルサーキット教室」でのステップ台を使った運動

- お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
TEL 096-235-8712

Town Development

甲佐町まちづくり協議会



▲甲佐町の資源を活かした体験プログラムのモニターを募集中

地域資源を活用したまちづくりを目指し
本町の魅力を味わう体験プログラムを企画

■本町の資源を活用した
モニターツアーを企画

甲佐町まちづくり協議会
では、農泊によるまちづくりに向けて、甲佐町ならではの地域資源を活用した体験型プログラムの開発に取り組んでいます。

令和2年度からの運用開始を目指している体験プログラム開発の一環として、「かけ干し米稲刈体験」と「SUP（スタンド・アツ

プ・パドル）体験」の2つのモニターツアーを企画しました。

■「稲刈体験」と「SUP体験」の参加者を募集中

「かけ干し米」は、本町の中山間地域で守り継がれている昔ながらの天日乾燥で収穫したお米の事。10月12日（土）・13日（日）に開催する「稲刈体験」では、稲刈から掛け干し、脱穀、精米までを体験できます。

「SUP体験」

は10月19日（土）・20日（日）に安津橋健康広場で実施します。緑川でのスポーツ体験はいかがでしょうか。

申込み締切などが異なるため、参加ご希望の方は、まちづくり協議会公式ウェブサイトで詳細をご確認のうえ、お早めにお申し込みください。

甲佐を楽しむ体験アクティビティの充実を

まちづくり協議会では、甲佐を楽しむためのアクティビティとして、農業体験やSUP、サイクリング、フットパスなどを

計画しています。皆さんに体験していただき、来年度からの計画をより良いものにしていただきたいと思います。



まちづくり協議会
米原 雄二氏

Old-house Renovation

古民家再生

古民家改修ワークショップの後期スケジュールが決定

9月7日（土）・8日（日）仁田子の旧西村民俗資料館で、古民家改修ワークショップ（第4回）を開催しました。

初参加者を含む町内外の約35人が、塗り壁の下地となる木ずりの作製や作製した木ずりにしっくいを塗る作業などを体験。参加者はコテの使い方に戸惑いながらも左官の加本さんの指導により、作業を楽しみながら壁を塗り上げました。

昨年11月の床や壁の解体から始まったこの改修ワークショップも約1年が経過。これまで8回のワークショップに子どもから大人まで多く



▲次回のワークショップは10月19日（土）・20日（日）の開催予定です

の方がご参加いただき、和気あいあいとした雰囲気の中で建物が出来上がりつつあります。ワークショップを通して、参加者同士の新たな交流も生まれています。

残すところあと4回となった古民家改修ワークショップ。これまで参加された方はもちろん、まだ体験されていない方のご参加もお待ちしております。

●お問い合わせ先
町地域振興課

☎096-234-1154（内線233）



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

①お知らせ

令和元年度中途採用予定
町職員採用試験を実施

町では、令和元年度中途採用予定職員の採用試験を次のとおり実施します。

▼試験職種および採用予定人員

- ・ 一般事務 (高等学校卒業程度または民間企業等職務経験者)
- 2人程度
- ・ 保健師 (資格免許職)
- 1人程度

▼受験資格

- ① 高等学校卒業程度 (一般事務)
- 平成5年4月2日～平成13年4月1日に生まれた者
- ② 民間企業等職務経験者 (一般事務)
- 昭和49年4月2日～平成5年4月1日に生まれた者で、

平成5年4月2日～平成13年4月1日に生まれた者

民間企業などでの職務経験が5年以上ある者

③ 資格免許職 (保健師)

平成元年4月2日以降に生れた者で、保健師の資格を有する者

▼ 申し込み手続き

町発行の申込用紙に必要事項を記入し、郵送の場合は、84円切手を貼った返信用封筒 (宛先、郵便番号を明記) を

同封し、「中途採用予定甲佐町職員採用試験申込」と朱書きした封筒に入れて、簡易書留郵便で送付してください。

持参の場合は、町総務課窓口に提出してください。インターネット (電子申請) での申し込みは受け付けません。

▼ 申し込み受付期限

10月16日 (水) 午後5時
※土・日曜日、祝日を除く

▼ 試験日時および試験会場

・ 第1次試験
10月27日 (日) 午前8時30分集合

甲佐小学校 (予定)
・ 第2次試験

11月9日 (土) 予定

▼ お申し込み・お問い合わせ先

町総務課
☎096・234・1140
(内線221)

10月7日 (月) ～13日 (日)
は行政相談週間です

10月7日 (月) ～13日 (日) は、行政相談制度の普及・促進のための行政相談週間です。同制度では、行政評価事務所や行政相談委員が公正・中立の立場から行政への意見や要望などを受け付け、解決の促進や行政運営の改善に活かします。

町では特設行政相談所を開設し、行政に対するご意見などを受け付けます。相談は無料ですが秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

● 町特設相談所

総務大臣から委嘱を受けた

10月7日 (月) ～13日 (日) は、行政相談制度の普及・促進のための行政相談週間です。同制度では、行政評価事務所や行政相談委員が公正・中立の立場から行政への意見や要望などを受け付け、解決の促進や行政運営の改善に活かします。

行政相談委員 (藤本玉留さん・仁田子区) が相談を受け付けます。

▼ 開催日時

10月16日 (水) 午前9時～正午

▼ 会場

町総合保健福祉センター
お問い合わせ先
町総務課
☎096・234・1140
(内線221)

10月16日 (水) 午前10時～午後3時

● 1日合同相談所
国や県の行政機関、弁護士、司法書士、行政書士などが相談を受け付けます。

▼ 開催日時

10月16日 (水) 午前10時～午後3時

▼ 会場
くまもと県民交流館パレア
10階ホール
(熊本市中心区手取本町8-9)

お問い合わせ先
熊本行政評価事務所
☎096・324・1662

doctor

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
10月6日	甲佐眼科クリニック	☎096-235-5600
10月13日	谷田病院	☎096-234-1248
10月20日	荒瀬病院	☎096-234-1161
10月27日	谷田病院	☎096-234-1248

tax

町税などの滞納処分 (8月分)

種 別	件数・金額など
捜 索	0件
差し押さえ件数	4件
公 売 回 数	0件
出 品 数	0件
滞納処分関連収入	57,612円

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第73回～

「小豆（あずき）まつり」 石坂妙 町文化財保護委員（吉田区）

「鉾（ほこ）まつり」（文化財探訪 第69回参照）の約2週間後にあたる8月3日（土）に、宮内地区の人々によって福城寺（美里町）で「小豆（あずき）まつり」が行われました。この祭りも古くから地域の風習や人々との絆（きずな）をつなぐものとして、今日まで大事に受け継がれてきました。

なぜ「小豆」が主役なのか、今回の村人の話から分かったような気がしました。宮内地区の坂谷区・谷内区・広瀬区は山間部にあり、耕作地が僅（わず）かしかないように見受けられます。この辺りでは古くから焼畑農業が行われていたそうです。植林前後の林や雑木林の木や草を刈り、上から下へと火を付け、一面を焼野原にし、小豆・甘しょ・里芋・麦などが栽培されていました。そこで収穫され

た「小豆」が、お寺への「お礼」として奉納されたのです。当時は今と違って徒歩（とほ）での奉納ですから、「小豆」が一番運びやすかったらしい、とのことでした。

この焼畑農業は、昭和30年代後半までに姿を消していき、高度経済成長時には奉納の形も「小豆」から「モノ」へと変化しましたが、現在も当時の精神がしっかりと受け継がれています。

先祖から受け継いだものを次世代へ、この風習はこれからも守り受け継がれて欲しいと思いました。



興福寺に奉納を行う宮内地区の人々

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎ 096-234-2447（内線 322）

10月1日から消費税の軽減税率制度が実施

10月1日（火）から消費税および地方消費税の税率が10%に引き上げられ、同時に消費税の軽減税率制度が実施されました。

対象品目は、大きく分けて
① 飲食料品（酒類・外食など

を除く）、② 週2回以上発行される新聞（定期購読契約に基づくもの）の2つですが、これらを経費で購入する場合や税率ごとに区分した請求書の作成が必要な場合など、この制度は多くの事業者に関係します。

消費税の申告が必要な場合は、この制度に基づいた申告

を行っていただきますが、税務署ではそのために必要な区分経理・記帳、決算処理、申告書の作成方法などに関する説明会を開催しています。

説明会の日程や軽減税率制度に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）内特設サイト「消費税の軽減税率制度に

▼業務開始日
11月5日（火）

▼最寄りの公共交通機関
・「県庁前」バス停留所（産交バス、熊本都市バス、熊本バス）
・熊本市電「市立体育館前」停留所から徒歩10分

▼お問い合わせ先
県央広域本部税務部
☎ 096-3333-3200

県央広域本部税務部が入居している熊本総合庁舎（熊本市中心区南千反畑町4-33）は平成28年熊本地震により被災し、現在も施設の一部が使用できないため、次のお取り扱いの際は、お間違いないようお願いいたします。

▼移転先
熊本県庁行政棟新館1階（熊本市中心区水前寺6丁目1番1号）

ついで」をご覧ください。

▼お問い合わせ先
軽減コールセンター
☎ 0120-205-5533
熊本東税務書
☎ 096-369-5566（自動音声案内に従って「2」を選択）

**県央広域本部税務部が
県庁新館1階に移転**

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（8月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	156,807	△77,823	△48,393
資源ごみ	25,290	7,600	△200
粗大ごみ	6,440	2,690	820
合計	188,537	△67,533	△47,773

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	8月	年累計
人身事故	2	10
物損事故	21	122
盗難など	0	5

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(1)
原野	0	(0)
その他	1	(0)
合計件数	2	(1)

※単位：t

8月31日現在

9月15日現在（カッコ内は前年比較）

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツ&カルチャークラブ」
10月のアユスポ・カレンダー



スポンジテニス&バドミントン
鍛田 桂一郎さん（西原区）
一緒にスポーツを楽しみましょう

●スポンジテニス&

バドミントン

甲佐小体育館
月曜日（祝日除く）午後7時30分

●少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」
・中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・小学生の部
月・水・金曜日
いずれも午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール
水・金曜日（祝日除く）午後7時30分

●ノルディックウォーキングスクール

白旗小体育館
第1・3月曜日 午後7時
乙女小体育館
第1・2金曜日 午後7時

●トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日 午後5時30分

●サッカースクール

甲佐中グラウンド など
火・木・金曜日 午後7時
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など
水・金曜日 午後7時30分
土・日曜日 不定期

●ジュニアバスケットスクール

※場所・時間ともに不定期の為
お問い合わせください。

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツ&カルチャークラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

開催

ファミリースポーツセンター
講習会を開催します

町ファミリースポーツセンターでは、子どもを預けたい人（利用会員）と預かりたい人（協力会員）を仲介することで、子育てを地域で相互援助するボランティア活動をサポートしています。

同センターでは、子どもを預けたい利用会員と預かりたい協力会員のための講習会を開催します。会員は、この講習会の受講が必須となります。受講料は無料です。

▼開催日時

10月24日（木）午前9時～正午

▼会場

甲佐町ファミリースポーツセンター（中早川児童館内）

Informations

甲佐町商工会でプレミアム付商品券を販売します

10月1日（火）から住民税非課税者と0～3歳6カ月未満のお子さんがある世帯主を対象に、25歳のプレミアムが付いた商品券を甲佐町商工会で販売します。

この甲佐町プレミアム付商品券は、町内の取扱店舗で使用できます。

■販売期限 令和2年2月28日（金）

■販売場所 甲佐町商工会
(甲佐町農業研修センター
ろくじ館横)

住民税非課税者の場合、12月27日（金）までに町福祉課へ申請書の提出が必要です。商品券は、後日送付される購入引換券などをご準備いただき、甲佐町商工会窓口にてお買い求めください。



▲プレミアム付商品券の使用期限は令和2年3月31日（火）です

■準備していただく物

商品券購入引換券、身分証明書（運転免許証など）、購入代金

■販売価格

1セット 4,000円（商品券 500円券×10枚）（1人5セットまで購入可）

■町内の取扱店舗（届出順）

●小売業

- ①緑石堂 ②土田時計店 ③倉岡モータース ④本田金物店
- ⑤土田時計電気店 ⑥R I Cひらの ⑦ティーズミート高田精肉店
- ⑧茶屋呉服店 ⑨田上モータース ⑩竹村畳店
- ⑪ロッキースーパーストア甲佐店 ⑫本田商店 ⑬山下電気畳店
- ⑭木村のあられ甲佐工場 ⑮マスヤ ⑯健美堂
- ⑰甲佐ショッピングセンター サエラ ⑱西本真生堂
- ⑲彩甲（甲佐ショッピングパーク） ⑳セブンイレブン甲佐岩下店
- ㉑コメリハード&グリーン甲佐店 ㉒J Aかみましき
- ㉓ニューヤマザキデイリーストア甲佐店

●サービス業

- ①本田クリーニング ②ランドワーク ③ヘアーサロン大浜
- ④岩村美容室 ⑤理容やまもと

●飲食業

- ①前田屋 ②香山飯店 ③炭火焼き鳥ダイニング うまいや ④錦馬超

●建築業、その他

- ①伊豆野設備 ②岡本シンハウ産業 ③上野工務店 ④ミキアルミ
- ⑤高木建設 ⑥麻生交通

■お問い合わせ先

- ・商品券販売に関することは、甲佐町商工会 ☎ 096-234-0272
- ・引換券申請に関することは、町福祉課 ☎ 096-234-1114
- 町地域振興課 ☎ 096-234-1154

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ニラ味ラーメン」
こうさんもん No.13

豚骨スープとニラの風味を味わう一品
▶ 甲佐町青空市場運営委員会
TEL 096-234-2828



「前田養蜂園のハチミツ」
こうさんもん No.14

緑川流域の田園地帯で採れた春の恵み
▶ 前田養蜂園
TEL 096-234-0854

▶ 町公式サイト
「ふるさと納税」ページ
URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」
にご協力いただきまして、
ありがとうございます。

▶ ご寄付いただいた皆様
お名前 住所
・大利 壮 様 兵庫県
ほか

▶ 令和元年度寄附金額合計
2,253,000円
(8月31日現在)

■ お問い合わせ先
町地域振興課
TEL 096-234-1154 (内線232)

▼内容
・ファミリーサポートセンターの実際
・子どもの心と体
・普通救命講習(子どもの病氣やケガについての対処法など)
▼お申込み方法
10月18日(金)までに電話でお申し込みください。
▼お申し込み・お問い合わせ先
甲佐町ファミリーサポートセンター
TEL 090-1513-5328

10月27日(日)「笑顔ヘル Cキャンペーン」を開催

上益城郡歯科医師会では、「笑顔ヘルCキャンペーン」を開催します。当日は、歯科健診・相談を無料で受けることができます。

また、ご来場の方全員に、歯ブラシや歯磨き粉、おもちゃなどの景品を無料で差し上げます。この機会に歯の健診を受けてお口の状態を確認しましょう。

▼開催日時
10月27日(日) 午前9時～午後4時

▼会場
イオンモール熊本店内1階 催事場(嘉島町)

▼お問い合わせ先
上益城郡歯科医師会(本町の会員歯科医院)
清村歯科医院
TEL 096-234-3773

▼さとう歯科クリニック
TEL 096-235-1118

・りんご歯科なるせ
TEL 096-234-0012

熊本県行政書士会による 無料相談会および講演会開催

熊本県行政書士会では、次のおとり、無料相談会および講演会を開催します。

▼開催日時
10月16日(水)・17日(木)

午前10時～午後4時

▼会場
鶴屋百貨店本館7階レストスペース(熊本市中央区手取本町6番1号)

▼無料相談内容
①各種許認可・登録に関する
こと
②法人設立に関する
こと
③遺言・相続に関する
こと
④内容証明書・契約書の作成
に関する
こと など

●市民公開講座「相続・遺言講演会」

▼開催日時
10月5日(土) 午後1時受付開始

▼会場
菊陽町光の森町民センター「キヤロピア」(菊池郡菊陽町光の森2丁目1番地1)

▼内容
・第1部 公証人の講演
・第2部 大田黒浩一氏の講演
・行政書士による無料相談会

くらし安全

全国地域安全運動 「みんなでつくろう安心の街」

▶ お問い合わせ先
熊本県行政書士会
TEL 096-3885-7300

10月11日(金)～20日(日)に全国一斉の地域安全運動が実施されます。この運動は、地域住民や行政、各種団体、警察などが連携して、犯罪のない安全・安心な街をつくることを目的としています。

10月11日(金) 午後4時から御船町カルチャーセンターで出発式を開催します。ぜひお越しください。

▶ お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
TEL 096-232-1110

第23回ソフトバレーボール大会および第16回町内バレーボール結果



優勝したあゆの里Aと北部の皆さん



●ソフトバレーボール大会成績
・優勝 あゆの里A
・準優勝 乙女

●町内バレーボール大会成績
・優勝 北部
・準優勝 乙女

●主催
甲佐町バレーボール協会(西坂直会長)

●開催日
8月21日(水)・28日(水)

●会場
甲佐小学校体育館

うたごよみ 神無月

「短歌」

渡辺幸士選

何気なく季節の変わり感じおり野辺の草木

に秋風の吹く 白梅 武人

交通の厳しき規制に後絶えぬあおり運転た

だ啞然とす 吉永由紀子

暑くても立秋となり朝夕は風は冷たく鈴虫

の鳴く 赤星 文子

猛暑日も和らぎはじめ里山の緑の木々も色

付き初める 内田乃武子

朝顔を初めて植えて大切に水を注しても葉

のみ育ちぬ 上村やす美

夏祭り遺影は未だも吾の背に夫よ出てゆけ

この賑わいへ 塚原 暁益

感動を呼ぶ赤銅色の球児等の顔に涙と真つ

白き齒と 池田キヨ子

雨続きまだまだ梅雨と思うほど異常気象に

不安がつのも 緒方 明美

海原に雨雲低く垂れこめて入り日も見えす

島は暮れゆく 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士選

「欠席」

旅行にも参加出来ない淋しさよ 林 雅之

無欠席せめて私の誇りです 日隈 俊郎

「どきどき」

二人だけ残った美人コンテスト 清川みどり

どきどきの記憶消えない大地震 川村 文子

どきどきがヒタリと止まる異常無し 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美選

えげつなか 借りた車で煽りおる 広田みどり

えげつなか 給食費まで値切らした 下山 千恵

えげつなか 部下に責任なすりつけ 志垣 光

えげつなか もっと考えなはらんか 佐藤 葵

えげつなか どきやん親かて見てみたい 平井やよい

えげつなか 強請集いはお国柄 長原 産賀

えげつなか 買いもせんくせ試食さす 佐野 京

えげつなか 笑いの裏でいじめとる 光永 六

えげつなか 姑の口くせ化けて出る 井元あさみ

えげつなか 手間賃値切り支払わす 日高 美里

えげつなか 昔の友が知らんぶり 上田 梅清

えげつなか 損得だけじ動きよる 日隈 元良

えげつなか 飛ばした野次ア嘲笑いもん 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

8月11日(日)～9月10日(火)

birth					お誕生おめでとう				
住所	氏名	性別	保護者		住所	氏名	性別	保護者	
下横田	三原 千怜	女	亮	太	下横田	三原 千怜	女	亮	太
豊内	福島 紗夏	女	愛		豊内	福島 紗夏	女	愛	
船津	井芹 彩葉	女	雄也		船津	井芹 彩葉	女	雄也	
下横田	前田 悠斗	男	大樹		下横田	前田 悠斗	男	大樹	
大町	増田 凜陽	男	鶴雄		大町	増田 凜陽	男	鶴雄	
船津	金森 悠叶	男	康宏		船津	金森 悠叶	男	康宏	
船津	松本 晃輝	男	直樹		船津	松本 晃輝	男	直樹	

marriage					ご結婚おめでとう				
住所	氏名				住所	氏名			
〔夫	北九州市	高石 紘一			〔妻	田口 武田 惟			
〔夫	八代市	作増 一馬			〔妻	上揚 中村 舞子			
〔夫	仁田子	井芹 涉			〔妻	横田 橋本 舞			
〔夫	西原	欽田 大空			〔妻	豊内 浜村 夕衣			
〔夫	北九州市	秋好 史			〔妻	上早川 石橋 奈於			

condolence					お悔やみ申し上げます				
住所	氏名	年齢	世帯主		住所	氏名	年齢	世帯主	
緑町	中倉 喜一	84	良子		緑町	中倉 喜一	84	良子	
田口	崎山 芳範	85	良好		田口	崎山 芳範	85	良好	
上早川	廣田 信正	74	裕介		上早川	廣田 信正	74	裕介	
岩下	松井 寅勇	93	すみ		岩下	松井 寅勇	93	すみ	
仁田子	安楽 三夫	82	ルミ		仁田子	安楽 三夫	82	ルミ	
横田	津志田安弘	72	安弘		横田	津志田安弘	72	安弘	
下横田	北畑 英郎	82	孝生		下横田	北畑 英郎	82	孝生	
糸田	井芹 睦雄	82	美智子		糸田	井芹 睦雄	82	美智子	
麻生原	久米エツ子	101	次男		麻生原	久米エツ子	101	次男	
津志田	溝邊ツギエ	96	勝明		津志田	溝邊ツギエ	96	勝明	

data			甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減	項目	数	増減
男	5,049	12	男	5,049	12
女	5,560	▲4	女	5,560	▲4
計	10,609	8	計	10,609	8
世帯数	4,292	3	世帯数	4,292	3

令和元年8月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



サトイモサラダ

ご存知ですか？

秋と言えば、サツマイモやジャガイモ、サトイモなどのお芋が美味しくなる季節ですね。

サトイモの特徴は、ぬるぬるした食感ですが、これはガラクトタンという成分のためです。

歳を重ねると血管壁にコレステロールが溜まりやすくなるので気をつけなければいけません。ガラクトタンには、血中コレステロールの付着を防ぐ効果があるとされており、積極的に摂取することでコレステロールを下げるのが期待できます。また、ガラクトタンには血圧を下げる効果もあるそうですよ。

美味しいサトイモを食べて健康を保ちましょう。



作り方

- ①きれいに洗ったサトイモは、皮をむかないでそのまま茹でます。
- ②キュウリは厚さ3ミリの輪切りにし、塩少々を振って、水分を絞ります。
- ③ハムは1センチ幅に切り、ゆで卵の皮をむいておきましょう。
- ④①が茹で上がった後、火傷に注意しながら熱いうちに皮をむき、ボウルに入れスプーンなどで大きめに潰しましょう。
- ⑤④に②のキュウリと③のハムとゆで卵を加えマヨネーズで和えます。
- ⑥最後に塩コショウで味を調えたら出来上がりです。

材料(4人分)

サトイモ	7～8個
ゆで卵	2～3個
キュウリ	1本
コースハム	4枚
マヨネーズ	大さじ2
しょうゆ	小さじ2
塩コショウ	少々

朝夕の気温が落ち着き、黄色に色付きはじめた稲穂を揺らす心地よい風に秋の到来を感じるようになりました。稲刈りや栗・柿の収穫など、農家さんにとっては忙しい収穫の秋ですね。

甲佐の秋といえば、「麻生原のキンモクセイ」と「甲佐蚕の市」ではないでしょうか。どちらも町内外からの来場者で賑わい、本町の交流人口・関係人口増加に寄与する存在です。

今月号のこうさの話題では、「キンモクセイ保存会」の皆さんが「キンモクセイ」の開花の前に、見物客をもてなす準備の様子を届けられています。取材の中で、近年の来場者のお接待に対するマナーが気になるという声も聞かれました。長年続けてこられたお接待をこれからも残していくためにも、来場される皆さんのお心遣いをよろしくお願ひします。

(ト)

編集後記



蜂谷 和明さん
Kazuaki Hachiya

〔岩下一区出身〕

はちや かずあき / 東京甲佐会
会長。岩下一区出身。関東圏
在住の本町出身者が集う本会
に興味のある方は、事務局
(03-3428-9988) までご連絡を。

同じふるさとを想う仲間が 集う東京甲佐会

「会員1人1人が甲佐町とのつながりを強く持ち、ふるさとの活力になるようがんばっていかれたら」と話すのは東京甲佐会会長を務める蜂谷和明さん（岩下一区出身）。同会は、関東圏在住の本町

出身者や本町に縁のある方々を会員とし、会員相互の交流とふるさと甲佐町への思いを温める場として結成され、今年で26年目を迎えた。現在、会員数は1000人を超え、30〜80代の幅広い年代が参加し

ており、年数回の交流会などで世代を超えた会員同士の交流を行っている。蜂谷さんは「県出身者が集まる県人会はよく聞きますが、町単位での集いは珍しいと思います。ふるさとを離れて生活する日々の中で、甲佐町の思い出話ができるこの会の存在は、ふるさととのつながりを感じることが

できる場で、私の心のよりどころにもなっています」と笑顔を見せる。

また、会では甲佐町を応援するため、あゆまつりや熊本甲佐10マイルロードレースへの協賛、熊本地震への義援金集めを行っている。「甲佐町の発展を少しでも応援していきたいと思っています。会員の中には、ご友人を甲佐町へ案内された方もおられます。私たちが、関東圏とふるさととの架け橋になっていければと考えています」

「初代会長の伊藤一男さんと当時の村上彪町長が立ち上げに尽力されたこの会も結成から四半世紀以上が経ちました。これからも年齢や職業に関係なく、甲佐町を想う仲間が集う場として次の世代へ引き継いでいきたいです。またこれから進学や就職で上京される若い方々にも、ふるさとを想う集まりが東京にあることを知っていただき、1度ご参加いただけたらうれしいです」と話す蜂谷さんは、同じふるさとを離れて暮らす仲間の参加を待っている。

広報 こうさ

2019年（令和元年）10月号
通巻603号